

京都府山岳連盟 2022 年度通常総会(2022.06.12)

●下記議案について総会にて承認されましたことを報告いたします。

議案1:2022 年度事業報告について

議案2:2022 年度一般会計及び特別会計決算

議案3:2022 年度会計監査報告

議案4:2023 年度連盟事業計画について

議案5:2023 年度連盟一般会計予算書

議案6:新理事の承認

議案7:監事の解任と選任

●2022年度振り返り

■新型コロナの影響で理事会はオンライン開催、委員会によっては対面&オンライン開催

■組織状況:立命館大学体育山岳部が加入、亀岡山岳会が退会、計 32 団体

■パーソナル委員会の設立、2023 年度の立ち上げ

■夏山リーダー講習会実施

■一般社団法人3年経過、定款・内規など整備を進める必要がある

■京都府の遭難状況:遭難者52名、死亡なし。比良山系での遭難者10名(京都府在住者)

■委員会事業:概ね計画通り実施

●2023 年度事業計画

■一般社団法人化

○法人化対応可能な透明性、公平性をもった連盟会計制度を確立する。

○組織の健全な有り方の観点から、女性理事を増やす事と役員・理事の若返りを進める。

○他の団体からの依頼事業。

○府民に開かれた活動として、府民対象の登山技術講座などを企画する。

■登山の普及活動:

○各専門委員会の活動を、京都の登山愛好者に広める。

○山岳事故を無くするために、情報の共有化(LINE)を活用。

○府内高校、大学の山岳・クライミング関係のクラブの連盟加盟を進める。

○個人会員(パーソナル会員)拡大。委員会の新設と会員例会等。

■本年度特別事業:

○府立クライミングウォールの活用

あつかメスタジアムを利用して、スポーツを楽しむ(亀岡市協力事業)

ダイヤモンドプロジェクト「京都きつず」選手の発掘と育成

競技委員会「貸切事業」→グラビティ休業日(月曜)を利用

○ワールドマスタゲーム開催準備(関西広域県主催)

スポーツクライミングオープン競技(主管:京都府山岳連盟)

府立クライミングウォールにて開催、2027 年 5 月まで期間延長

亀岡市とも協議しながら進める。

○2023 年「京都一周トレイル 30 周年記念事業」を行う(2024年3月頃を予定)

○青少年育成事業

日山協より、各都道府県山岳連盟への委託事業として「少年少女登山教室」の開催を進めている。

開催希望の団体、有志がおられましたら申し出てください。(※当会では子供沢登り講習を実施)

●その他

- 日向大神宮トイレは登山者使用禁止、伏見稲荷神社にトイレができました。
- 自然保護員会：昨年は湯浅代表が代行、今年度は湯浅委員長と副委員長の体制で行う。
- クライミング講習会：連盟会員¥500で利用可（詳細は岳連 HP「加盟員限定サンスタ練習会」をご確認ください）。

●当会での連盟委員会等への登録者（敬称略）

代表理事	湯浅誠二
協議委員	湯浅誠二
指導・遭対委員	川戸哉生、川原弘、内藤政徳
自然保護委員	湯浅誠二
トレイル委員	浅田洋一
広報公益委員	垂井睦
登山学校	伊地智礼子、栗野雅巳、坂本貴未、堀井美佐子

今後も会の潤滑な運営・活動のため、会員皆様の連盟委員会等への参加、ご協力をお願いいたします。

以上